

胡弓と箏

ゆらぎときらめき

三本の糸を弓で弾く胡弓、
聴いたことありますか？

ろうそくの
炎のゆらぎのような
胡弓の調べ
そこにきりりとした
箏の音がまじわります



箏 日原 暢子



胡弓 木場 大輔

[曲目] 越中おわら節(胡弓独奏) / 春の海(胡弓・箏合奏) / 琵琶行(二十五弦箏独奏) / 郡上組曲 かわさき・ヤッチク・猫の子 ほか

2024.1.26 (金) 19:00開演(18:30開場)

サラマンカホール 岐阜市藪田南 5-14-53 全席指定1,000円 [サラマンカメイト:900円]

※未就学児の入場はご遠慮ください。※重い席は、サラマンカホールチケットセンターのみの取り扱いです。
※スマホの方はネット予約で電子チケットが購入できます。当日、入場口でスマホの電子チケットを提示してください。

サラマンカメイト先行発売：2023年10月6日(金) / 一般発売：2023年10月13日(金) ※ 電話・インターネット 9:00～ / 窓口 12:00～

チケットのお求め
サラマンカホール チケットセンター 058-277-1110 [9:00～21:30]

チケットのネット予約は公式サイト
「サラマンカ・オンラインチケット」で

サラマンカホール 検索



SALAMANCA HALL
主催：サラマンカホール



木場 大輔 [胡弓] (きば だいすけ)

淡路島出身。甲陽音楽学院にて音楽理論とピアノを学ぶ。古典胡弓を原一男師に師事。一方で京都・大阪・東京の古典胡弓および文楽、風の盆、尾張万歳など日本各地で伝わる胡弓の奏法を研究。それらを組合せた演奏法の開発や、低音域を拡張した四絃胡弓の開発、作曲など、胡弓の伝統に新たな光を当てている。2021年と2022年、東京・紀尾井小ホールにて胡弓リサイタル開催。NHKEテレ「新・にっぽんの芸能」や国立劇場主催公演に出演など、古典から現代邦楽、ユニット活動、異分野との共演まで幅広く活動している。作曲では、胡弓独奏曲から邦楽器や世界の伝統楽器との作品まで展開している。
「木場大輔 胡弓の会」「絹擦会」代表。

胡弓といえば、越中八尾の「おわら風の盆」。編み笠を目深にかぶり素顔が見えない若い男女の踊り手がゆったりと舞う姿は、他にない魅力があります。その胡弓の名手が「おわら節」と岐阜の誇る「郡上節」を演奏します。

日原 暢子 [箏] (ひら ようこ)

九州系地歌箏曲家 岩田柔柯に師事。二十五絃箏を故二代羽坂操壽に師事。東京藝術大学邦楽科卒業。同大学大学院音楽研究科修士課程修了。在学中、アカンサス音楽賞及び同声会新人賞受賞。宮内庁皇居桃華楽堂にて御前演奏会に出演。東京藝術大学邦楽科教育研究助手を務めた後、文化庁新進芸術家育成事業研修生として研鑽を積む。北京中央音楽院民族音楽祭開幕式にて二十五絃箏独奏。ウィーン・フィルメンバーとの共演。第18回賢順記念全国箏曲コンクールにて銀賞及び福岡県知事賞受賞。利根英法記念邦楽コンクール第5回古典にて最高位受賞。「日原藤花維柯 箏曲古典の会」の成果として令和4年度文化庁芸術祭新人賞受賞。伝統的な古典演奏を主軸としつつ、新曲初演やコラボレーション公演、アウトリーチ活動も行っている。現在、芙蓉会代表。古楽器と邦楽器による「アンサンブル室町」、二十五絃箏アンサンブル「4plus」に所属。岐阜大学教育学部非常勤講師。桜美林大学芸術文化学群非常勤講師。古典の演奏では、藤花維柯(ふじ かいか)の名で活動している。



サラマンカメイトのご案内

特典

- チケットの先行販売
- チケットの割引(1公演2枚まで)
- ダイレクトメールによるコンサートのご案内
- グッズコーナーでの割引

※お電話(058-277-1110 入会申込書を郵送)およびインターネットでも受付けております。
 ※年会費2,000円
 ※入会申込書は、サラマンカホール チケットセンターにご用意しています。
 ※年会費の口座振替もご利用ください。

交通アクセス・駐車場

公共交通機関

- JR岐阜駅(北口)より「岐阜バス」で約20分
- 名鉄岐阜駅より「岐阜バス」で約25分
- JR西岐阜駅(南口)より「西ぎふ・くるくるバス」で約12分
- JR東海道本線・名古屋駅から西岐阜駅まで約23分

自動車

- JR西岐阜駅から車で約5分(南口タクシー乗り場より約2km)
- JR東海道新幹線・岐阜羽島駅および名神高速道路・岐阜羽島ICより車で約20分 ● 無料駐車場完備

終演後に西岐阜まで無料マイクロバスを運行します 正面玄関前(北側)から出発します。

客席のご案内

客席のご案内